

季節の写真

赤城に雪

前橋には「恵みの雨」

○…立春の五日、前橋に待望の雨が降った。昨年十二月九日以来五十七日間、雨らしい雨もなく、乾ききった大地に、久しぶりの「恵みの雨」となった。
○…五日朝からの雨は、昼からミゾレにかわり、夜半までの降雨量は十二ミリ、一月七日からの異常乾燥注意報も解除、消防署もほっと一息というところ。野菜も活気を取りもどし、インフルエンザも小休止と、まさに「恵み」。

○…翌朝は快晴。赤城、榛名、浅間から秩父連山と、四方の山々は雪化粧。赤城の裾野も一面の雪に彩られ、前橋から見馴れた赤城の姿も、新鮮さを増す。朝の寒気のなか、望遠レンズで赤城をのぞいたのが、この写真。暦の上の春から、間もなく本格的な「春」へのステップも間近か。赤城の雪景色を前橋から望めるのも、そう多くはないだろう。

○…として保存しておいてください。いつかまた お役にたつことと思います



広報手帳

□谷川岳登山センターが近く開所。毎年四万人の登山者が訪れる谷川岳。この谷川岳登山指導センターが2月18日開所します。3月からは夏山期間となり、3月1日から条例適用期間として危険地区へ登山する場合は10日前までに届けを提出することが決められています。いまだ雪も深く、ナダレの危険も多いこのごろ。登山指導センターの情報や指導で、安全な登山を。□水道メーター検針員の変更。2月から堀之下町、堤町、江木町、荻窪町、国領町一・二丁目、東上野町、小島田町、女屋町、亀泉町、上泉町、石関町を大谷澄子さんが担当します。□家庭の日のポスター、標語入選者。ハポスターの部。一位。吉田典子（二地区）二位。石鍋信也（三地区）三位。森田敦子（同）三位。石垣昌之（二地区）北爪宏枝（三地区）高橋幸雄（同）ハポスターの部。一位。語り合う心のふれあい家庭の日。薄木晴美（三地区）二位。石原剛（同）手島克也（四地区）三位。林真由美（三地区）春山美子（四地区）中島幸雄（元総社地区）一位、二位、三位の表彰は三月の青少年健全育成大会の席上で、佳作については記念品の送付で発表にかえさせていただきます。□計量ポスター、作文入賞者。ハポスターの部。優秀賞。岡田千春（三中）金賞。小沢良之（七中）銀賞。金井留美子（二中）清水花菜（桂置中）銅賞。原田武（同）矢端順（七中）努力賞。高倉結実（三中）田村右枝（桂置中）佐藤哲也（七中）ハ作文の部。努力賞。小林喜美子（元総社中）□固定資産課税台帳の縦覧期間が変更。51年度に地方税法の一部改正が行われる予定です。これに伴って、固定資産課税台帳の縦覧期間が、従来は毎年3月1日から20日までとなっていたのを、51年度に限り一か月伸び、4月1日から4月20日までに変更されることになりました。改正内容については決定しだいお知らせします。□前橋市連合青年団の青年祭。2月22日（日）午前九時から午後四時まで群馬会館ホールで。三百人の団員の成果発表の機会です。みなさんで、ぜひご覧を。

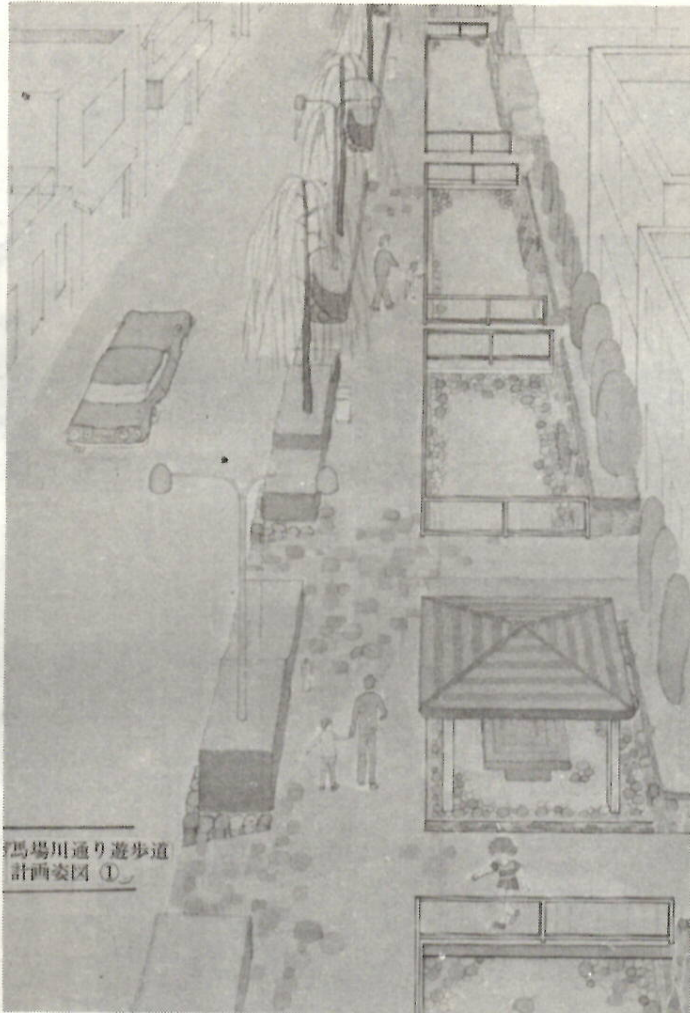
水と緑の遊歩道

広瀬川と馬場川沿いに

「水と緑の街」にふさわしい市民の憩いの場を——と、市では市街地を流れる広瀬川、馬場川沿いに、緑にあふれた遊歩道をつくることになり、今月から工事に着手します。

そのあらましをお知らせしましょう。

*



広瀬川

去る四十九年三月の市議会で、水と緑の条例が制定されてから、市では、市の木・市の花の制定、記念樹の森の設置、利根川河川緑地の整備、桃木川畔へのサクラ植樹、各種公園の整備、街路樹の保護、など、関連事業をすすめてきています。

この事業の一環として、市ではこのたび広瀬川、馬場川沿いに市民の憩いの場として遊歩道をつくることを決め、工事に着手することになりました。

計画では、広瀬川の千代田町一丁目の柳橋から五丁目の久留万橋にかけて両岸約一・二キロの市道

馬場川

を憩いの道として整備するものです。現在の緑地帯と道路をあたらしく自動車道、サイクリングロード、歩道の三つに分け、それぞれの分離帯に花壇などを埋め込むことにしています。

川沿いの歩道は、カラフルな化粧石を敷きつめ、あちこちにベンチ、テーブルを置き、買物もの帰りの人たちが、散歩などの人たちが休めるようにします。また、子ども連れのかたたちのため、ブランコ、砂場なども計画しています。

川べりには、サクラ代りを兼ねてツバキなども植え込み、川の水をとり入れた、小さな人工の小川なども流すことにしています。

五十年度工事費五千万円のほか三年をめどに継続事業で工事がすすめられます。

本町一丁目の中央通り商店街から本町二丁目までの約四百メートルの馬場川通りの区間は、道路が片側だけで幅も狭いため、ここを車道と歩道だけに分けます。

馬場川の川底には化粧石などを敷きつめて清流感を強調、歩道も緑と水に囲まれた憩いの場として充実させることにしています。この区間に架けられている橋は、新しい橋にして美観を加えます。

馬場川は本年度工事費約四千万円で水路改良を中心とし、次年度以降は緑化を主体とした整備をすすめることにしています。

なお、市民のみなさんは、川へのゴミ捨て、排水などにも注意して、きれいな流れが保てるようご協力ください。

みんなの願い！

交通事故 0へ

交通事故死 一月中すでに4人



スピードの出しすぎがこんな結果に

4、1、4、4……。この数字は、昨年の一月、二月、三月、四月の前橋警察署管内での交通事故死者数です。

この数字のカゲには、被害者側にあきらめきれない苦痛と悲しみが残り、事故を起こした人々には将来におよぶ悔恨がかくされていきます。

二度とこれを繰返してはならない、——誰もががいが、交通事故防止を叫んでいるのに、ことしもまた、一月二十日までに前橋署管内で「4」の数字が加えられてしまいました。

一月二日の夜、八時四十分ごろ勝島町内で少年が運転する普通乗用車が、カーブ付近で曲り切れずに電柱と衝突、死者一人、ケガ一人の事故が起きました。続いて一月十六日夜、少年が運転する普通乗用車、カーブを曲り切れずに道路外にとび出して電柱に衝突、死

者一人、ケガ一人を出しました。

さらに一月十九日の夜、女の人が国道を横断中、普通乗用車と衝突、死者一人を出しました。翌一月二十日の夜には酒よ酔い運転の普通乗用車がセンターラインをはみ出して、対向の軽四輪車と衝突、死者一人、ケガ一人の事故となっています。

これらの事故原因をみると——「スピードの出しすぎ」「前方の道路状況に対する注意不足」「クルマの直前横断」「酒のみ運転」となっています。いずれも、お互いの注意で防げた事故でした。

自分には事故は起きない!! 家族には事故は起きない!! と安心してはいられません。道路を通行する人には、いつも交通事故の危険性が忍び寄っていることを再認識してほしいものです。

クルマを運転するときは「酒を飲まない」「スピードを出さない」「道路を横断するときは「必ず左右の安全を確認する」という、交通の鉄則」を守って、交通事故から身を守ってください。

前橋署管内の50年中の交通事故

昨年一年間、前橋警察署管内で発生した交通事故は一千三百五十三件、死者二十二名、ケガ一千六百八十二人にのぼっています。

四十九年にくらべ、発生件数で百五十件、死者で二人、ケガをしただけは二百二十二人と、いずれも減少傾向にはあるものの、まだまだ悲惨な事故は絶えません。

金曜・月曜・木曜の順

これらの事故を曜日別に見ると最も多いのが金曜日(二百十三件、死者六人・ケガ二百五十三人)続いて月曜日(二百十件、死者四人・ケガ二百六十三人)木曜日(二百五件、死者二人・ケガ二百三十九人)火曜日(二百四件、死者なし・ケガ二百四十四人)土曜日(百九十八件、死者三人・ケガ二百五十一人)水曜日(百七十七件、死者二人・ケガ二百六十六人)日曜日(百四十六件、死者五人・ケガ二百十六人)の順となっています。

事故年齢30歳代がトップ

年齢別では、三十歳代が最も多く三百一件、次が二十歳代で二百一件、四十歳代が百九十三件、五十歳代が七十六件、六十歳代が二十七件、七十歳代五件の順となっています。

朝夕の通勤どきが危険

事故発生の時間帯は、午後四時から夕が六時までが最も多く二百三十三件、続いて朝八時から十時までは二百三十件、午後二時から四時までで百七十件、午後六時から八時までで百六十一件、午前十時から正午まで百四十二件、午前六時から八時までで百十件の順となっています。朝夕の通勤どきのラッシュに事故が集中していることがわかります。

国道17号で百九十件も

事故発生の路線別では、国道17号線の百九十四件がトップ、続いて国道50号線が百一件、県道前橋—古河線が六十一件、前橋—赤城線で五十六件、前橋—大間々桐生線で四十八件、市道東部環状線で四十七件、前橋—玉村線で三十七件の順となっています。市街地の渋滞を抜けてスピードの出しやすい市街地周辺部の事故が多くなっています。

前方不注意で三百四十件

原因別では、前方不注意三百四十三件、優先通行違反二百二十五件、一時停止違反九十八件、徐行違反八十九件、交差点通行違反八十九件、車間距離不保持六十五件、右折違反六十四件の順となっています。スピードの出しすぎ、酒酔い運転、過労運転など、死亡事故を誘発する原因が、この中にはひそんでいます。

市民税の申告

3月15日までです

昭和51年度の市民税は、50年中に所得があり、51年1月1日現在本市に住所がある人に課税されます。申告書の提出期限は3月15日までです。必ず期限内に申告してください。

申告書を提出する人

所得税の確定申告を提出する必要のない人で、次に該当する人は市民税の申告をしてください。

- ① ことし1月1日現在、前橋市内に住所があり、事業を営んでいない人、地代・家賃、配当などの所得のあった人。または土地、家屋その他資産を譲渡した人。
- ② 前橋市内に住所がない人でも

申告窓口では、係員と申告のみなさんと熱心な応待が続きます。



係員は明るく親切に接するよう努めています。申告期限が近づくと窓口は非常に混み合います。なるべくお早めにお出かけください。

ことし1月1日現在、前橋市内に事務所、事業所、家屋敷のある人。③ 配当所得のある人。所得税の源泉分離課税を選択した人。④ 給与所得だけの人も——雑損控除、医療控除を受けようとする人。所得税と異なる扶養控除を受けようとする人。または申告も保険料の申告も別のあった人。事業所得より給与支払報告書の提出がされない人。

① 申告の必要のない人
② 給与所得だけの人も
③ 事業税の申告は、市民税申告書の「事業税に関する事項」欄に、所定の事項を記載して提出するだけで、改めて「個人の事業税の申告書」を財務事務所に提出しなくてもよいようになっています。

申告用紙は、自治会長さんを通じて昨年の実績によって該当すると思われる人にお送りいたします。なお、用紙が届かなかった人でも、前記に該当する場合は、自治会長さんか、支所、出張所、市役所市民税課に請求ください。

市民税の窓口受付のほか、市民のみなさんの便宜をはかるため次の会場で受け付けます。

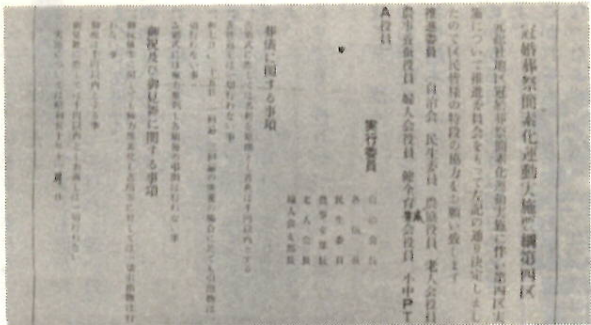
3月1日 西岩神町公民館。27区
一毛町公民館。
3月2日 国領町公民館。六供町公民館。
3月3日 文京町八坂神社事務所。朝日町第一公民館。

市民税申告書出張受付会場

●新生活運動シリーズ①⑥

葬儀からお祝い お見舞まで

元総社町
四区の場合



元総社町第四区自治会で決めた「実施要綱」

冠婚葬祭の簡素化は、大きな市民運動として市内全域に定着してきていますが、元総社町第四区自治会（宮下喜久治自治会長）では、従来の「葬儀」だけでなく、歩進めた「お見舞」「お祝い」までも含めた簡素化を決め、十一月一日から実施しています。

この問題を定着させるのは、何

といっても町ぐるみで、みんなが納得した上ですすめるなければ、と、まず推進委員を選び、基本的な話し合いを持ちました。

委員は自治会、民生委員、農協役員、老人会役員、農事資金役員、婦人会役員、健全育成会役員、小中学校PTA役員など、町内の役員はほとんど。この話し合いのなかで、直接の実行委員として六団

自治会長の宮下さんは「ほとんどのかたに理解されて、よいことだと喜ばれています。施主のかたからも、たいへん力強い感謝のこたえをいただきましたね。お祝いと見舞についても、定着させ、長続きしてほしいと、みなさんがいっていますよ」と話しています。

十一月一日実施以来、地区内で葬儀がありました。家族のかたがた、そして近隣のみなさんの理解と協力で、この「簡素化」「要綱」によった葬儀が実行されたとのこと。

自治会長の宮下さんは「ほとんどのかたに理解されて、よいことだと喜ばれています。施主のかたからも、たいへん力強い感謝のこたえをいただきましたね。お祝いと見舞についても、定着させ、長続きしてほしいと、みなさんがいっていますよ」と話しています。

盛り込まれています。

△葬儀に関する事項▽

- ① 告別式に際しては名刺を原則とし、香典は千円以内とする。
- ② 香典返しは一切行わないこと。
- ③ 初七日、三十五日、一回忌、三回忌の供養の場合も引出物は一切行わないこと。
- ④ 告別式には極力参列し、各組との弔問は行わないこと。
- △お祝い、お見舞に関する事項▽
- ① 祝儀等に関する事項は極力簡素化し近所などに対しては一切引出物は行わないこと。
- ② お祝いは千円以内とする。
- ③ お見舞に際しては千円以内としお返しは一切行わないこと。

——このように、地域の実情を加味した具体的内容の「簡素化」が盛り込まれたもので、この「要綱」は各戸ごとに自分の見易いところに貼られて実行することが決められています。

わたしのひとこと

町のとりきめは、大変よいことですね。金額も千円くらいは適当だし、私も実行しています。村う



関谷 茂さん
物ももらわないで、少ないで苦にならないで、そのつもりでいくから……。



宮下 光江さん
私の中宿といふ組内では、お祝い、お見舞も五百円でやっています。（元総社町二、一五五・主婦・45歳）



伊藤 キワさん
続けたら、ずっとたいですね。



瀬下 誠一さん
の覚悟が必要で、手のあることと、手のないことと、徹底されたいですね。葬儀の千円、お返しは、適当な線でしょうね。（元総社町二、一八三・農業・53歳）

できることなら、本当は親戚まで同じくねばいいんですけど、これからは御祝儀が問題で、それには、みんなの覚悟が必要で、手のあることと、手のないことと、徹底されたいですね。葬儀の千円、お返しは、適当な線でしょうね。（元総社町二、一八三・農業・53歳）



星

中川小三年・高津治

夜空をみあげると
星がまたたいいてる
星はどうしてできた
のだろう
神様が
黄色のペンで
てんをつけたのかな。
それとも 空が
泣いたなみだかな。

「わたしたちの作品」募集
▽小・中学生、高校生の毎
日の生活のなかからの「詩」
「書道」「絵」作品を募集
します。題材は自由です。
▽「詩」は原稿用紙二枚以
内、「書道」は半紙、「絵」
は小さめの画用紙を使って
書いてください。
▽作品には、住所、氏名、
学校名、学年、年齢を明記
してください。
▽送り先は前橋市大手町二
丁目十一の一、前橋市役所
秘書課広報係へ。
▽係で選ばしていただき、
適宜、広報紙に掲載させて
いただきます。

*

はかりの定期検査

2月25日から



計量器定期検査の岡田千春さん(三中)の作品

五十二年第一次の計量器定期検査を二月二十五日から市内各会場で行います。該当者は最寄りの会場に必ず受検してください。
【該当者】はかりを商品などの取引や証明のために使っている人で、定期検査の対象となるのは、
①商店・工場などで営業用として使っているはかり②病院、薬局などで使っている調剤用のはかり③病院、保健所、学校などで使っている

【天文教室「一九七六年」今年の天文の話】

三月六日(土)午後二時から四時まで、小学校四年生以上中学生を対象に行います。定員は四十人です。講師は市立第二中学校教諭土屋清喜さん。受講料は無料です。当日は筆記用具を用意してください。二月二十八日(土)から、申し込みを受け付けます。電話または直接来館して申し込んでください。(今年の天文教室・プラネタリウムテーマについてもお話し

- ③転業したり、廃業した人で現在計量器を使っていない人は、市事業課計量係(電話31局四五二四)へご連絡ください。そのほか計量に関する相談は同課へ。
- 【ハカリの定期検査日程】
- 2月25日(9時30分～3時)
元総社公民館(元総社町、大友町、鳥羽町)
- 2月26日(9時30分～3時)
総社公民館(総社出張所管内の全町内)
- 2月27日(9時30分～3時)
清里公民館(清里出張所管内の全町内)
- 3月3日(9時30分～11時30分)
新前橋公民館(古市町、江田町)
- 3月3日(午後1時～3時)
石倉町中部公民館(石倉町、大渡町)
- 3月4日(9時30分～3時)
南橋公民館(青柳町、南橋町、上細井町、下細井町、北代田町、日輪寺町、川端町、竜蔵寺町)
- 3月5日(9時30分～3時)
荒牧町公民館(田口町、関根町、川原町、荒牧町)
- 3月8日(9時30分～11時30分)
下小出町公民館(上小出町、下小出町)
- 3月8日(午後1時～3時)
小神明町公民館(小神明町)
- 3月9日(9時30分～11時30分)
萩窪町公民館(萩窪町、亀泉町)
- 3月9日(午後1時～3時)
嶺町公民館(嶺町、小坂子町、金丸町)
- 3月10日(9時30分～11時30分)
芳賀公民館(勝沢町、五代町、端気町、鳥取町)
- 3月10日(午後1時～3時)
- 江木町南出荷場(江木公民館うら) (石関町、江木町、富田町、堀之下町、堤町、亀泉町)
- 3月11日(9時30分～3時)
桂賀公民館(幸塚町、三保町、上泉町、東片貝町、西片貝町、上沖町、下沖町)
- 3月17日(9時30分～11時30分)
筑井町公民館(筑井町、小屋原町、上増田町、下増田町)
- 3月17日(午後1時～3時)
永明公民館(上長磯町、下長磯町、野中町、東上野町、小島田町、女屋町)
- 3月18日(9時30分～11時30分)
天川大島町本町公民館(天川大島町、上大島町、三王町、西善町、後閑町、広瀬町一丁目三丁目)
- 3月18日(午後1時～3時)
下大島町公民館(下大島町、山王町、西善町)
- 3月19日(9時30分～3時)
駒形町会議所(駒形町、中内町、東善町)
- 3月24日(9時30分～11時30分)
上川淵公民館(上川淵出張所管内の全町)
- 3月24日(午後1時～3時)
新堀町集会所(新堀町、下阿内町)
- 3月25日(9時30分～11時30分)
下川淵公民館(房丸町、鶴光路町、横手町、力丸町、公田町、亀里町)
- 3月25日(午後1時～3時)
東公民館(東出張所管内全町)
- 3月26日(9時30分～3時)
二之宮町十字路公民館(城南支所管内の全町)
- 【注意事項】
①検査の受付時間は、午前9時30分から11時30分、午後は1時から3時までです。②当日、該当の場所都合の悪い場合は、最寄りの検査場所を受検してください。

児童文化センター
ター行事案内

三百円必要です。
二月二十二日(日)から受け付けます。来館のうえ、材料費三百円を添え直接申し込んでください。
円を添え直接申し込んでください。
なお、定員になりしだい締め切りします。
【親子造形教室】
「かわいいおひなさまをつくる」
二月二十九日(日)午後一時から四時まで、小学校一・二年生とその親三十組を対象に行います。講師は大室小学校教諭早川悦子さん。受講料は無料です。
当日は大豆二十個、千代紙、つまみ紙数枚、のり、はさみ、クレパス、二十センチ四方のダンボール紙か厚手のボール紙四枚を用意してください。
二月二十二日(日)から申し込みを受け付けます。電話または直接来館して申し込んでください。定員になりしだい締め切りします。(電話24局二五四八)

この詞に作曲を

歌詞入選決まる

誰もが口ずさめる市民みんなの歌を。第十五回「市民のうた」は、たくさん応募作品の中から審査の結果、次のとおり入選歌詞が決まりました。この歌詞にふさわしい曲を募集します。ふるってご応募を。

【応募資格】市内在住、在勤、在学の人なら誰でも何曲でも応募できます。

【応募方法】住所、氏名、年齢、職業、勤務先、学校名を書いて、三月三十一日までに「前橋市民音楽連盟事務局市民のうた係」(表町一丁目五十三、上条清)あてお送りください。

季節の道

ひとすじに羽ばたきつづけた
遠い日。
いまこそ 強く
父のあゆみも いや強く
おれを 越えていけ。
越えていけ。

朝日町三丁目二七一七
相川 真理(主婦)

いつしか ひとりて なじみ道。
川の流れに 見た春は、
雪どけ水と あふれた。
陽だまり 土提の タンポポが
群れ咲き かげろう
ゆれていた。 ゆれていた。

よいやみ ゆかたは 緑日の、
並ぶ露店に 見た夏は、
金魚すくい の 得意顔。
風鈴売りも 虫売りも、
遠くで光る いなびかり。
いなびかり。

買いもの帰りの 曲り角。
垣根に光る 見た秋は、
ピラカンサスの 実の赤さ。
それより赤い 夕焼けが、
あしたも晴れと 告げていた。
告げていた。

かきこがらし 枯れた庭。
ガラス戸越しに 見た冬は、
ストロブ チロロ 燃える色。
栗とはじける 笑い声。
もうすぐ 雪も降るそう。
降るそう。

幸せと不幸

昭和町三丁目三六一四一
石川 浩司(中学生)

噴水止まって 仕事もあふれ
ひろった新聞 読める小父さん
そんな人にも ゆめはあるのさ
少女マンガの パラの花

石屋のおじさん 汗だくきょうも
こつこつやせた うでふるかなづち
不景気北風 とばしけれど
におう味噌汁 待っている

歩きつづける とばとばはくは
チャラチャラ小づかい 十円銅貨
街はまだまだ 風吹く季節
それでもはくは 生きている

しあわせ・不幸 いつもいっしょ
同じふきふき 知らないなんて
口笛ふきふき 橋を渡るよ
大人の世界は からっ風。

市民のうた

いまこそ夜明け、
父の幼ないあの日まで
おれを越えていけ。

真夏の空を 少年は風とわたるよ。
嵐を呼んだ 高い樹と 雲になっ
たよ。
どこまでも 登りつづけた 遠い
日。
いまこそ 高く
父のねがいを つらぬいて
おれを越えていけ。

虹のかかる日 少年は明日をめざ
すよ。
あこがれをもって 舞い上がる鷹
になったよ。

●中級者水泳講習会

区分	講習日	時間	経費	定員
中級者コース (毎週水・土曜日)	4月3・7・10・14・17・21・24・28日 5月1・5・8・12・15日 6月2・5・9・12・16・19・23・26・30日	午後 4時 5時30分	前納 22回 1,400円	30人

●初心者水泳講習会

区分	講習日	時間	経費	定員
5歳児コース (毎週水・土曜日)	4月5・7・12・14・19・21・26・28日 5月3・5・10・12日 6月2・7・9・14・16・21・23・28・30日	午後 2時30分 3時30分	前納 21回 2,640円	70人
幼稚園年長組コース (毎週木・金曜日)	4月1・2・8・9・15・16・22・23・29・30日 5月6・7・13・14日 6月3・4・10・11・17・18・24・25日	午後 2時30分 4時	前納 22回 2,880円	100人
婦人コース (毎週水曜日)	4月7・14・21・28日 5月5・12日 6月2・9・16・23・30日	午後 12時30分 2時	前納 12回 1,700円	100人
小学生低学年 (木曜日コース)	4月1・8・15・22・29日 5月6・13日 6月3・10・17・24日 7月1日	午後 4時 5時30分	前納 12回 760円	100人
小学生低学年 (金曜日コース)	4月2・9・16・23・30日 5月7・14日 6月4・11・18・25日 7月1日	午後 4時 5時30分	前納 12回 760円	100人
小学生低学年 (土曜日コース)	4月3・10・17・24日 5月1・8・15日 6月5・12・19・26日 7月3日	午後 2時 3時30分	前納 12回 760円	100人
小学生低学年 (日曜日午後コース)	4月4・11・18・25日 5月2・9日 6月6・13・20・27日 7月4日	午後 1時30分 3時	前納 11回 680円	100人
小学生低高学年 (日曜日午前コース)	4月4・11・18・25日 5月2・9日 6月6・13・20・27日 7月4日	午前 10時30分 正午	前納 11回 680円	100人

5歳児からママさんまで

温水プールで水泳講習会

温水プール・トレーニングセンターでは、昭和五十一年度第一回水泳講習会を四月一日から七月四日までの三か月間ひらきます。対象は五歳児から婦人までです。ご希望のかたは次により申し込んでください。

◇申込期間 2月16日から25日まで(ただし火曜日を除く)。午前9時30分から午後5時まで、温水プール・トレーニングセンターへお出かけのうえ、申し込んでください。(電話での申し込みは受け付けかねます)

□抽せん会と発表 各コースとも定員を超えた場合は、3月1日午前10時から抽せん会をひらき、午後1時に温水プール前に提示して発表します。



温水プール専任指導員の指導を受けることもたち

□受講手続き 3月1日午後1時から6日午後5時までの間に受講手続きを済ませてください。6日までに手続きのない場合は無効となります。

□注意 五歳児と幼稚園年長組コースについては、付添者が必要です。また、受講手続きのとき、受講生の身長、体重、胸囲、泳力を書き込んでいただきます。付添者を希望する場合は、受講生と同額の経費を必要とします。

□指導員 温水プール専任指導員が担当します。

□問い合わせ 温水プール・トレーニングセンター(電話33局一四九六、31局九八三八)へ。

□受講資格 一種目25メートル泳げる人で、平泳ぎを習得したい人。次の基準タイム以内の人に限り、入会します。

△プール利用上の注意△
プールを利用するときは、次のことを守り、楽しく利用してください。

①泳ぐ前に必ず準備体操をし、シャワーをあびること。帽子をかぶり、いきなりとびこまない。②帰るときは疲れのときは泳がない。③病気がいるときは泳がない。④泳いでいるときは泳がない。⑤食後2時間ぐらいたまは泳がない。⑥疲れきるところで泳がない。⑦監視員のいないところで泳がない。⑧プールの水温、水深を確かめ、背のたないところを絶対に泳がない。⑨いたずらは、ケガのもと。⑩子どもの水泳は、午後5時まで。

●温水プール・トレーニングセンターの休場
5月16日から31日まで、場内整備のため休場します。

△検定日△
2月21日(土) 22日(日)の二日間、午後4時から5時30分まで温水プールで実技検定を行います。水着を用意してお出かけください。その他については、初心者水泳講習会と同じ日程で行います。

△基準タイム△
幼稚園児 50秒以内
一年生 45秒以内
二年生 40秒以内
三年生 40秒以内
四年生 35秒以内
五年生 30秒以内
六年生 30秒以内

特殊学級 生徒
養護学級 生徒
作品展示即売会

二月二十八日(土) 二十九日(日) 午前10時から午後5時まで
煥平堂ホールで、特殊学級・養護学校児童生徒の作品展示会を開きます。



作品展示即売会(昨年)

展示作品は、図画、習字、作業学習による作品で、即売品は木工品、縫製・編物製品、焼きもの、植木など多数です。みなさんでお出かけください。

前橋市 文化財 ②



県重要文化財に指定されている11面観世音像

十一面観世音像(日輪寺町)

目まぐるしい自動車の列が続く国道十七号線を渋川方面へ進み、桃川小学校前を右折、しばらく行くと日輪寺の山門に出る。

この日輪寺に、平安時代後期の作といわれる「十一面観世音像」が安置されている。

この十一面観世音像を、たとえば薄暗いなかでロウソクの光を上方からあてて見る。眉から鼻へかけての稜線はくっきりとして、伏せた目は口わきの微笑とともに、なごやかな顔容をたたえている。

じっと見つめていると、いつしか大地の静止した刻のなかに引き込まれていくような気がしてくる。

この観世音像は昭和二十六年六月十九日、群馬県重要文化財の指定を受けた。桂材一木彫成像である。総高一五四センチ、像高二八・五センチ、おそろく昔は仏像の後背、頭上は天蓋等におおわれ、おそかに安置されていたものと想像される。

拝観するときは、灯明の光がこの天蓋に反射して、観世音像を暗さのなかに浮かびあがらせていたことだろう。その光景は、まさに華

厳経の無限の光明を受けた仏像の姿として、人びとの眼に映ったものと思われる。

像容は台座の上に両足をそろえて直立し、右手は悲願印、左手は施無畏(せむい)印を取り、天衣は両肩から両足の前でU字形に垂れている。頭上の十一面は、大まかに彫り出されている。

像は全体にわたって丸彫(まるのみ)の刀痕を残している。いわゆる、鉦彫像(なたばりぞう)である。

ところで十一面観世音は、密教仏である。平安時代には、弘法大師(空海)によって、密教信仰の道が開かれ普及していった。密教では、薄暗い堂内で本尊を前にして護摩を焚くという習わしがある。護摩の炎を下方から受けたこの観世音像の顔容は、上方からロウソクの光で見たなごやかさは全く異なり、胡粉地に墨描きの瞳が赫(かがや)き、不動明王に似た忿怒の相がみられる。こんな時に鉦彫の鑿痕は、周囲の雰囲気を変えるほどの力を発揮したものと考えられる。

まことに、時代と文化の特色を伝える貴重な観世音菩薩像である。

草刈機貸します



あき地の枯草 早めに除草を

放っておくと危険がいっぱい

あき地の雑草や枯草を所有者や管理者が刈り取ることを義務づけた「草刈り条例」が施行されてから一年になります。

みなさんのご理解とご協力で、雑草の生い茂った空き地は少なくなっています。しかし、まだ市内のあちこちに枯草のある空き地が目立ちます。枯草による火災がたびたび発生しており、大変危険です。このようにあき地の枯草はすぐに刈り取ってください。

市では、草刈りを行う人のために、小型エンジン付きの草刈機を無料で貸し出しています。希望者は市衛生課防疫係（電話24局一〇二二）へ電話で申し込んでください。

なお、人手がなくて自分で刈り取ることができない人については、一定の料金で市が指定する除草業者が刈り取る「除草代行」という方法もあります。お問い合わせは市衛生課へ。

障害福祉年金支給 二級障害まで拡大

二級障害まで拡大

障害福祉年金は、その障害の原因となったケガや病気をはじめて医師に診療を受けた日（初診日）が二十歳前の人、または昭和三十一年四月一日以前の人、全額国の負担によって支給される年金です。

この障害福祉年金は、今までは両手、両足がない、全盲であるなど、重い障害（一級障害）の人だけに支給されていましたが、四十九年四月から適用範囲が拡大され、それよりもやや軽い二級障害の人たちにも適用されることになっています。しかし、まだこのことを知らない人も多くいます。

そこで、次のような障害をお持ちの人は、お早めに市国民年金課（電話24局一〇二二）へご相談し、手続きをとってください。

二級障害の例

①眼の障害Ⅱ視力表の一番大きな字が、メガネをかけて二メートルの距離からやっと読める程度で、日常生活に非常な不便を感じている人。

②耳の障害Ⅱ耳もとで大声でどなると、二つ三つの声がどうやら聞こえる程度の人。補聴器を使えば少しは聞こえる人。補聴器を使えば少しは聞こえる人。補聴器を使えば少しは聞こえる人。

③手足の障害Ⅱ①両手の親指と人差し指、または親指と中指を付け根から失った人②片手のすべての指を付け根から失った人③両足のすべての指を失った人④片足を足首から失った人⑤片足を膝から失った人⑥片足を股関節から失った人⑦片足を腰から失った人⑧片足を肩から失った人⑨片足を首から失った人⑩片足を首から失った人⑪片足を首から失った人⑫片足を首から失った人⑬片足を首から失った人⑭片足を首から失った人⑮片足を首から失った人⑯片足を首から失った人⑰片足を首から失った人⑱片足を首から失った人⑲片足を首から失った人⑳片足を首から失った人㉑片足を首から失った人㉒片足を首から失った人㉓片足を首から失った人㉔片足を首から失った人㉕片足を首から失った人㉖片足を首から失った人㉗片足を首から失った人㉘片足を首から失った人㉙片足を首から失った人㉚片足を首から失った人㉛片足を首から失った人㉜片足を首から失った人㉝片足を首から失った人㉞片足を首から失った人㉟片足を首から失った人㊱片足を首から失った人㊲片足を首から失った人㊳片足を首から失った人㊴片足を首から失った人㊵片足を首から失った人㊶片足を首から失った人㊷片足を首から失った人㊸片足を首から失った人㊹片足を首から失った人㊺片足を首から失った人㊻片足を首から失った人㊼片足を首から失った人㊽片足を首から失った人㊾片足を首から失った人㊿片足を首から失った人

社会福祉講座

県社会福祉協議会では、市民ひとりひとりが「社会福祉」を学び考える機会として、二月二十七日・二十八日・二十九日の三日間、県立福祉会館四階ホールで「社会福祉講座」をひらきます。

市民菜園へどうぞ

畑を持たない市民のみなさんに自分の手で野菜や花をつくる喜びを味わってもらうと、市で毎年実施している「市民菜園」の前橋市農業総合センター前に広がった農地。バスで桐生・伊勢崎行き（東武バス）に乗って小島田十字路で降りると、北へ十分ほどのところ、澄んだ空気と自然に恵まれた田園地帯の真ん中にあります。また、昨年からは利根西に「市民菜園教室分教場」（勤労青少年ホームの東隣）がオープンしました。

一区画は十五平方メートル、約五坪で、四月から翌年三月までの一年間、家族づれて自由に野菜や花の栽培が楽しめます。

栽培に必要な農具も準備され、栽培指導もします。借りられる人は、市内に住んでいる世帯構成者で、農業者でない人です。

詳しい「募集要項」は、次号広報でお知らせしますので、ふるって申し込みください。

ひとり暮らし老人家庭の 火災予防訪問



万が一に備えて……婦人消防士の話にも熱がはいります

今まで、市内の火災による焼死者のうち、半数がおとしよりや子ども、体の不自由な人たちです。ことしになってからも、アソカの犠牲者が出ています。

このような悲しい事故を少しでもなくしようと、一月二十八日から三月までの間、市内八百二十余りのひとり暮らしのおとしより、寝たきりのおとしより、からだの不自由のかたたちの家を婦人消防士が訪問し、火災予防のことや、安全避難の心得などについて指導しています。

寒さは昨を越したとはいえ、これから空風の季節です。おとしよりや子どもは、万一の火災に備えて、避難しやすい場所に寝かせるようにしましょう。また、ひとり暮らしのおとしよりの家の近所の人、万一のときには、こうした人々を助け出せるようご協力をお願いします。

ふるって参加を 市民アーチェリー講習会



的射した矢を抜く少年たち

前橋市アーチェリー協会主催のアーチェリー講習会を、三月七日（日）午前九時～十二時（受付八時三十分）まで、前橋競輪場駐車場で開催します。

対象は中学生以上一般、先着五十人（男女問わず）です。参加料は無料。講師は日本アーチェリー連盟公認指導員。用具は協会で見学します。

参加希望者は、前橋市鶴光路町六五〇、野沢産業内協会事務局（電話65局〇四三二）へ申し込んでください。なお、当日の集合場所は、中央大橋下駐車場です。

臨店診断指導

三月一日・二日・三日の三日間、店舗改装や店舗改造、または店舗内における商品陳列などの検討を希望する商店を対象に行います。

指導員は日本店舗設計家協会正会員高瀬昌康さん。指導申し込みのあった店舗を巡回し、一店舗約一時間の指導を行います。指導料は無料です。

道路の水まき

やめたい

寒さがきびしくなっています。朝夕、道路に水をまく家庭をとき

都市計画公園と 緑地の追加決定

市では、都市計画公園として緑地六号公園、都市計画緑地として朝日が丘緑地を、一月二十三日づけ前橋市告示により、追加決定しましたので、都市計画課で縦覧します。

保険料は早めに 納めましょう

国民年金保険料の納期は三月末日です。忘れずに早めに納めましょう。保険料に未納部分があると老齢年金、障害年金、母子年金が受けられないことがあります。

